

## 【開催のお知らせ・参加無料】

公益財団法人中島記念国際交流財団助成事業

国際環境政策の世界的権威 ピーター・ハース教授来日

# 日米韓の視点から「アジアの共存と発展」について考える国際シンポジウム

## 21 世紀はアジアの世紀か？－環境問題、経済格差、人間の安全保障－

2013 年 12 月 17 日(火) 東京国際交流館 10:00-12:15 / 13:15-17:10

国立大学法人 埼玉大学(学長:上井喜彦)は、来る 2013 年 12 月 17 日(火)、東京都江東区・東京国際交流館にて、韓国、アメリカより国際政治・環境政策学者招聘し、国際シンポジウム「21 世紀はアジアの世紀か？－環境問題、経済格差、人間の安全保障」を実施、一般参加者の募集を開始します。デリケートなアジアの問題を、日韓米の視点から「持続可能なアジア」「個人を犠牲にしないアジアの発展・共存」といったテーマで行います。

### ●「成熟国家」と「発展途上国家」がせめぎ合うアジアだからこそその「発展・共存」のあり方を論じる

東アジアは、経済成長と繁栄を享受する世界の成長センターとなりました。その一方で、領土紛争、環境問題、人権問題、経済格差など多くの問題が顕在化し、社会的関心を集めています。個人や企業、資本や情報、さらには汚染物質までが越境する東アジアにおいて、国家の枠組みを超えた連携・協調をどのように達成し、地域のガバナンスを実現できるのか。この問題を日本やアジアだけでなく、アメリカからの視点も加えて考えます。

本シンポジウムでは「人を犠牲にしない持続可能なアジアの発展と共存」をキーワードに、「アジア共通の利益」から俯瞰した各国にとってふさわしい使命や貢献を考えます。また東日本大震災や原発事故に起因する福島の問題も、アジア全体の問題として捉える意義は少なくありません。

そこで、第一部は、「21世紀はアジアの世紀か？」をテーマに招聘教授らによる講演、第二部では「東アジアにおけるリージョナル・ガバナンスの可能性と限界」をテーマに、パネルディスカッションやフロアとの質疑応答を通じ、叢智を結集します。

### ●国際環境政策の世界的権威 Peter Haas 教授はじめとした日米韓の国際関係・環境政策学者を招聘

招聘する教授陣は、「個人が犠牲にならない共存と発展」の視点から、「環境」の観点からは、国際環境政策の世界的権威 Peter Haas 教授(マサチューセッツ大学アムハースト校)と、韓国を代表する環境経済学者で中国工業化の大気汚染を隣接国・アジアの視点から考える Chung Kim 教授(東國大学校)、発展の代償として個人を犠牲にしないという観点からは「人間の安全保障」を研究分野とする Timothy Shaw 教授(マサチューセッツ大学ボストン校)、そして経済発展におけるジェンダーの問題に詳しい Jane Parpart 教授(マサチューセッツ大学ボストン校)らを予定しています。

＜一般申込方法＞ 受付 2013 年 12 月 16 日(月) 正午まで \*当日参加可 \*日英同時通訳有

申込方法：所属・氏名・連絡先(電話番号&電子メールアドレス)、本シンポジウム参加希望の旨を明記の上、電子メールまたは FAX により送信ください

申込先等：埼玉大学国際室(電子メール:kokusai@gr.saitama-u.ac.jp FAX:048-858-9675)

問合せ先：埼玉大学国際室 048-858-3908

＜本リリース・イベントに関するメディアからのお問い合わせ＞

埼玉大学国際シンポジウム PR 事務局 星野(パルチザン)

TEL:03-3358-9766 mobile:090-6155-9185 E-mail leefa@partizan.co.jp

## 国際シンポジウム概要

タイトル：21世紀はアジアの世紀か？－環境問題、経済格差、人間の安全保障－

主催：独立行政法人日本学生支援機構、国立大学法人埼玉大学

後援：文部科学省、外務省、環境省(申請中)、埼玉県、一般社団法人国立大学協会、  
特定非営利活動法人 JAFSA(国際教育交流協議会)

協力：マサチューセッツ大学ボストン校(アメリカ)、東国大学校(韓国)

開催日時：2013年12月17日(火) 午前の部 10:00～12:15 午後の部 13:15～17:15 予定

開催場所：東京国際交流館(東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内)

参加費用：無料 \*日英同時通訳対応

会場：東京国際交流館プラザ平成(国際研究交流大学村内) 35-8630 東京都江東区青海 2-2-1

[交通アクセス]ゆりかもめ(新橋駅<->豊洲駅)「船の科学館」東口より徒歩約3分

りんかい線(新木場駅<->大崎駅)「東京レポート」B出口より徒歩約15分

### 【参加予定教授一覧】 \*敬称略

HAAS, Peter M	: University of Massachusetts (UMass) Amherst	地球環境問題・国際環境政策
SHAW, Timothy	: University of Massachusetts (UMass) Boston	国際政治経済学・人間の安全保障
PARPART Jane L.	: University of Massachusetts (UMass) Boston	東南アジアの開発・ジェンダー
JANG, Jin Seop	: University of Massachusetts (UMass) Boston	人間の安全保障・グローバルガバナンス
金 一中	: 東国大学校	環境経済学
黄 淳壹	: 東国大学校	インド哲学
草野大希	: 埼玉大学	国際政治学、アメリカ外交

### 【プログラム概要 \*調整中、変更の可能性有】

10:00～10:20 開会挨拶 日本学生支援機構 理事長代理 徳久 治彦  
埼玉大学 学長 上井 喜彦

10:20～10:45 基調講演 「福島から地球環境保全へ」前環境事務次官 南川 秀樹

<第一部> 講演・シンポジウム 「21世紀はアジアの世紀か？」

ー環境問題ー

10:45～11:15 講演 Peter M. HAAS(マサチューセッツ大学アムハースト校 教授、専門:地球環境問題・国際環境政策)

11:15～11:45 講演 金 一中(東国大学校 教授、専門:環境経済学)

11:45～12:15 質疑応答

12:15～13:15 (昼食)

ー所得格差問題と人間の安全保障ー

13:15～13:45 講演 Timothy Milton SHAW(マサチューセッツ大学ボストン校 教授、専門:国際政治経済学・人間の安全保障)

13:45～14:15 講演 Barbara Jane L PARPART(マサチューセッツ大学ボストン校 教授、専門:東南アジアの開発・ジェンダー  
問題)

14:15～14:45 質疑応答

14:45～15:15 (コーヒープレイク)

<第二部> パネルディスカッション 「東アジアにおけるリージョナル・ガバナンスの可能性と限界」

15:15～16:45

パネラー: Peter M. HAAS、金 一中、Timothy Milton SHAW、Barbara Jane L PARPART、  
Jin Seop JANG (マサチューセッツ大学ボストン校ディレクター)、草野 大希(埼玉大学教養学部 准教授)  
ファシリテーター: Axel KARPENSTEIN(埼玉大学教養学部 准教授)

16:45～17:00 まとめ 黄 淳壹(東国大学校 教授)

17:00～17:10 閉会挨拶 埼玉大学理事(研究・国際担当)・副学長 山口 宏樹

<本リリース・イベントに関するメディアからのお問い合わせ>

埼玉大学国際シンポジウム PR 事務局 星野(パルチザン)

TEL:03-3358-9766 mobile:090-6155-9185 E-mail leefa@partizan.co.jp